



山梨県甲府駅南口での「戦争法反対！19行動」（撮影：県同盟・渡辺正彦）



No. 556

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail

chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円

菅・安倍亜流政権許さず 市民と野党の共同で政権交代を

主な記事

- コロナ禍の下で各県本部大会・総会(続) 2
- 私も一言／嘶家・桂南なん 3
- 顕彰碑／泊・横浜事件発祥の地 5
- 抵抗の群像／デッチ上げに屈しなかった稲葉哲夫 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 7

菅義偉自民、公明連立政権が9月16日発足しました。

菅首相は、「デジタル庁」設置や携帯電話料金の値下げなどを看板政策に掲げていますが、国政の根幹部分では「安倍政治の継承」と「自助・共助・公助」です。「まず自分でやってみる」と自己責任論の押し付けです。コロナ禍の下で国民にこれ以上の苦しみを押し付ける新自由主義の破綻は明らかです。いまこそいちと暮らしを守る新しい社会の建設が求められています。

菅政権発足後の共同通信の世論調査(9月16、17日)では、菅内閣の支持率は、66・4%、一方で「森友」「加計」「桜」などの疑惑について「再調査するべきだ」が62・2%に上っています。自民党内からは、内閣支持率の高いうち、10月臨時国会での冒頭解散までささやかれています。

来るべき総選挙では、自民党政権の失政を追及すると同時に、国民のいちと暮らしを守る野党による政権交代を実現しようとして、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」(市民連合)は9月25日、「立憲野党の政策に対する市民連合の要望書」を立憲民主党、日本共産党、社民党に提出。続いて、国民民主党、れいわ新選組、参院会派・沖縄の風、碧水会にも提出されました。2020年代に「治安維持法体制」に決着をつけるためにも、市民と野党の共同の前進に力をつくそうではありませんか。

コロナ禍の下で 各県本部の大会・総会 (続報)

新潟

署名15000筆
会員拡大3000人に
新潟県本部は、8月29日、新潟市中央区内で、第38回大会を開催しました。来賓挨拶は、中央本部事務局長の田中幹夫氏、日本共産党新潟県委員長の樋渡士自夫氏で

増31人)、映画「伊藤千代子の生涯」サポーターの会活動、犠牲者名簿の発刊、市民と野党の共闘の前進などを承認しました。

会長は伊藤恭子、事務局長に野崎洪を再選しました。午後の記念講演は、歴教協小林朗氏の「新潟の近現代史をみる」でした。

(県本部会長・伊藤恭子)
(3ページにつづく)

3・15弾圧事件

現役軍人が31人も検挙 検事・判事への注意 「ミイラにはなるな」

吉岡吉典元参院議員の寄稿を転載

1928年2月の普通選挙法による第1回総選挙を通じて、非合法とされている日本共産党が国民の前にその存在を現しました。その前進を恐れた天皇制政府は同年3月15日、全国いっせいの大弾圧をくわえました。

三・一五事件から80年を迎えた2008年3月、吉岡吉典元参院議員(2009年死去)が、「3・15弾圧事件から80年」と題して「しんぶん赤旗」3月11、

12日付に寄稿。その抜粋を転載します。(本稿全文は『治安維持法と現代』20年秋季号に掲載します)

「千六百人が検挙された、五百人近くが起訴された三・一五事件では、現役軍人が三十一人も検挙されていた。」「公表されていないが、憲兵生活十五年におよび、昭和の戦争時代を憲兵として生きてきたという元東京憲兵隊特高課長、東部憲兵隊司令官大谷啓次郎氏が、四十年以上前に、『昭和憲兵史』(昭和四十一年刊、みず書房自序)で、『三・一五事件によつて検挙された在営軍人は三十一名に

上った。そして有罪として起訴されたものは、第一師団二、大阪師団三、小倉師団一など十数名であった」と記している。

日本の思想検事の旗頭と言われた池田克検事は『警察研究』という内部の雑誌で「帝国議会の秘密会の報告で『検事に共産主義の書物を読ませなければならぬのであります、読ませて置いて共産主義にかぶれるなど云うのでありますから、是位むずかしい仕事はないのであります』『度々私共は、検察当局と致しまして、検事に向つて木乃伊取りが木乃伊になるなど云うことがある』」

(2ページからつづく)

長野

「支部を基礎に」を 生きいきと反映

8月30日、長野県同盟の第45回定期総会が長野市で開催されました。今回の総会は、コロナ禍での開催とあつて、参加を三役と支部代表に限定し、特別参加の増本会長、伊藤千代子映画関連で藤田廣登氏、レッド・ページ反対全国連絡センターの映画プロデューサー植田泰

治氏をふくめ22人の代表参加。県下の賛助・協力団体12団体から連帯メッセージが寄せられました。

日本共産党武田良介、立憲民主 党杉尾秀哉各参議院議員からも「挨拶」が届きました。

事前討議も含め多くの支部の実践を踏まえた意見が持ち寄せられ、まさに、総会の掲げたスローガン「支部を基礎に」が生きいきと反映した総会となりました。

福井

150人目標を達成 して総会迎える

会長に遠山茂治、事務局長に竹村利幸両氏を再選し、常任理事の体制強化をして閉会しました。

(県本部事務局長・竹村利幸)
福井県本部は8月22日、第33回県本部総会を30人が参加して開きました。

西村明宏会長は、「前総会で確認した150人会員に到達して総

一言

読み終えて返しますと、また数冊貸してくれましたので、その親切が、とてもありがたかったです。

戦争は嫌いです。戦争になると自由がなくなる。人が亡くなる、恐ろしいです

桂南なん

桂南なん
す。

コロナ禍で4月、5月は仕事がなくて、非常に感激しました。

思案に暮れておりますと、知人が心配をして本を数冊貸してくれました。何もすることもないので、朝から晩まで借りた本を読みました。もちろん飯は食います。散歩もしましたが、全部、

です。非常に感激しました。戦争は嫌いです。戦争になると表現の自由がなくなる。人がなくなる。恐ろしいです。落語にも、ときには古川柳が引用され、話を引き立てております。6月から寄席が再開しました。が、入りはとも悪いですが、でも少なくとも笑つてくれます。常連のお客様はあ

借りました本の中に『小説 鶴彬』がございました。恥ずかしい話ですが、私は鶴彬さんを存じませんでした。私も川柳は好き

高座に上がっている時が、私の一番の至福の間です。この至福の時間が、長く続いていくことを願っています。

自民党一番似合う黒マスク

(落語芸術協会・真打)



コロナ禍が長引いて古典芸能公演が軒並み中止になつている中、久しぶりに国立能楽堂での能「隅田川」を鑑賞した。誘拐された子

田川」を鑑賞した。誘拐された子を探し半狂乱になつて旅する母親がその死を知り、子の亡霊を抱きしめる。悲哀の姿に涙した▼日本人の精神性の余韻を味わっていたら、戦後最悪の安倍政権の放り出しが伝わった。その負の遺産のすべてを継承するという菅内閣が発足。表紙だけを替え、「負んぶお化け」政治が船出した▼ところが、マスコミ、わけてもテレビは菅内閣のご祝儀に輪をかけて礼賛、支持率アップに貢献している。本来、権力を監視する役割がマスコミの責務なのに、前政権の傍若無人さぶりを忘れたかのように追及しない。テレビ朝日労組が民放労連を脱退したとも伝える▼とかく寒い風が吹くなか、安倍の「桜を見る会」の政治私物化疑惑をスクープし連打した「赤旗」日曜版編集部にJCJ大賞が贈られた。光を見た。報道よ初心にかえれ。(澤)

岐阜

映画千代子上映運動で 同盟運動の活性化を

岐阜県本部総会が8月22日に開催されました。

昨年の国賠署名の到達は、4419筆と過去最低でした。会員も高齢化で減少が続いて435人となっております。この二つを克服することが総会の課題でした。

雑誌『治安維持法と現代』の普及と年2回の学習会の開催を確認。映画「伊藤千代子の生涯」成功の

(4ページにつづく)



借りました本の中に『小説 鶴彬』がございました。恥ずかしい話ですが、私は鶴彬さんを存じませんでした。私も川柳は好き

(落語芸術協会・真打)

(3ページからつづく)

ため県内の民主勢力を結集した、「岐阜県実行委員会」が結成され、国民救援会の支部と同盟支部で「地域実行委員会」の映画製作の成功と上映運動が取り組まれていきます。これらの活動を通し同盟活動を活性化していきたい。

会長に片桐義之さん、事務局長に赤星守雄さんを再選。

(県本部事務局長・赤星守雄)

大阪

実践に裏付けられた
活き活き発言相次ぐ

9月5日、第39回府本部大会を

8・15終戦記念日
全国32県でいっせい宣伝

今年の終戦記念宣伝は、コロナ禍の中で昨年以上の32県がとりくみました。

宣伝箇所103、参加者428人。ビラ配布5440枚。新聞折込6万2890枚。(前号の集計表・静岡の折込枚数は3950枚に訂正)。京都は、裏面に入会申込書を印刷し、2カ所で7人参加、青年の受け取りよかったです。会員1人入会。東京

大阪市内で開催し、42人が参加。松本会長は「安倍政治の継承を許さず、戦後75年の今、治安維持法犠牲者の願いの実現を」と挨拶。

塩田事務局長は「コロナ後の世界は平和と人権が大切にされる世界。国賠同盟の運動が重要」と活動報告・運動方針案を提案。支部から▽吹田・摂津支部 毎月壁新聞を発行し、市内35団体に貼り出し。「不屈」支部版に連載した「三島無産者診療所物語」を冊子にした。▽此花区 映画「伊藤千代子の生涯」制作成功に向けて、区内13団

は17支部で62人が参加。4支部が裏面印刷。足立支部は入会申込書をカラーで印刷し、1人入会。秋田は裏面にイージスアショア反対を印刷。全支部が参加、46人。和歌山は、独自ビラ作成し配布。香川は、「治安維持法は生きている」独自ビラを印刷、1カ所8人参加。北海道は、1カ所50人が参加、新しい取組が広がる。滋賀は、5カ所24人参加。山口は、8人が参加。岡山は、7団体と共同、同盟から14人参加しました。

体の呼びかけ人で実行委員会を立ち上げた。▽大阪関係の治安維持法犠牲者名簿は、次期大会までの発刊を目指す▽仲間をふやし、犠牲者の生存中に名誉回復を。▽来年は幸徳秋水生誕150年、刑死110年、顕彰碑の建立へ募金の協力。などの発言がありました。

(府本部事務局長・塩田一行) 支部を中心に 系統的に会員拡大を

奈良

支部を中心に 系統的に会員拡大を

第34回県本部総会ではコロナウイルス感染拡大を考慮して中止しました。8月12日に開いた8月度県本部理事会で、県本部総会中止に当たって、「コロナ禍を賢明に乗り越え同盟活動の着実な前進をめざしともに奮闘しよう」との訴えを採択しました。

また次期県本部総会までの間、昨年の年次総会で選出された現県本部の役員体制(田辺実会長、加藤宣之事務局長)で活動の推進にあたることを確認しました。県本部は、死亡などで会員が減少していることを重視して、支部を中心に会員拡大を系統的に取り組むこと、「奈良刑務所物語」の

増補改訂版を刊行することなどを積極的に進める決意です。

(県本部会長・田辺 実)

高知

女性部、青年部の 活動が今後の展望に

第35回県本部総会を8月29日に開催しました。コロナ感染症が広がるなか、総会が出来た事に安堵しています。例年、運動のスタートを切るのが遅く1年の総括は厳しいものとなりました。反面、女性部のランチ会・青年部主催の学習講演会は今後の運動に貴重な財産を残しました。

総会では一人ひとりの会員が署名を集めることを基本に団体・力持ち会員の協力で目標達成を目指そうと確認。女性部のランチ会を軌道に乗せ、支部空白地域での集会を計画中です。総会当日は「伊藤千代子」映画製作も話し合い、会場で一口分を集め事務局に送金しました。会長に岡村正弘、事務局長に森岡幸一を再選しました。

(県本部事務局長・森岡幸一)

顕彰碑

探訪

稀代の悪法治安維持法弾圧「横浜事件」
泊・横浜事件発祥の地

「横浜事件の端緒の碑」は、富山県朝日町、泊の料理旅館・紋左の敷地内に建てられている。碑文には、「1942年7月、泊出身の国際政治学者・細川嘉六が、編集者・研究者7人を料理旅館・紋左に招き、庭で撮った一枚の写真が、後に神奈川県特高の手で日本共産党再建準備会議に捏造された。稀代の悪法、治安維持法違反容疑などで60人を超す人々が検挙され、獄死者4人、保釈直後死1人、被起訴者33人という、戦時下最大の言論弾圧『横浜事件』の端緒となった。再び暗黒政治を許さず、反戦、平和、人権擁護、思想・言論・学問の自由を願って之を建つ。二〇〇八年五月」



嘉六、小野康人、木村亨、西沢富

夫、相川博、加藤政治、西尾忠四郎、平館利雄の8人が刻まれている。また、建立発起団体は、国賠同盟富山県本部、横浜事件再審裁判支援する会(富山)、横浜事件再審全国ネットワーク(富山)と寄進者名も刻銘されている。

1942年、総合雑誌『改造』に掲載された細川嘉六の論文「世界の動向と日本」が、「共産主義的でソ連を賛美し、政府のアジア政策を批判するもの」と『改造』発売禁止、細川嘉六が逮捕された。その後の捜査で「日本共産党再建準備会議」が捏造された。

戦後、無実を訴える元被告人やその家族・支援者らが再審請求を続けた。2005年に再審が開かれ、罪の有無を判断せず裁判を打ち切る免訴判決がくだされた。料理旅館・紋左 富山県下新川郡朝日町沼保1184。【交通】富山駅から泊駅まで45分、同駅から徒歩10分

布施辰治前祭

県、石巻市、韓国からも参加

布施辰治前祭が9月12日顕彰碑のある宮城県の石巻蛇田あけぼの南公園隣の教会で行われました。2004年に韓国政府より日本人として初めて授与された「建国勳章」を遺族を代表して受け取った大石進氏(布施辰治のお孫さん)の講演を予定しましたが、高齢でもあり、大石さんの周辺から「無理をさせない方がいいのでは」との声があり、講演は次の機会となりました。



顕彰する会の会の 長の松浦弁護士

挨拶、韓国領事館や県・市の来賓挨拶の後に宮城県国賠同盟の横田会長の挨拶、ご親戚の言葉を頂きました。

講演の代わりに映画「弁護士布施辰治」の上映。その後、顕彰碑前で記念写真を撮り散会しました。雨模様の天候とコロナ禍の影響のなか、50数人が参加しました。

「生きべくんば民衆のために」と人



権擁護のために 尽力した弁護士 布施辰治の継続的な顕彰活動の 大切さと、日韓の交流のつながりが広がる機会になっていきたいと思います。 来年度、地元石巻市の複合施設の中に布施辰治 コーナーが設けられることになっています。

(宮城県同盟事務局長・三島隆司)

千代子獄中最後の手紙を見る会&多喜一・野呂を訪ねる北海道ツアー 「日程」・10月24日「伊藤千代子の手紙を見る会」 苫小牧。25日「野呂栄太郎を生んだ長沼の地から小樽へ」「小樽運河交流会」(小樽多喜二祭実行委員会と交流)。26日「文学碑見学など。参加費6万円。 問合せ先・藤田 ☎090・4527・1129

抵抗の群像



特高警察のデッチ上げに 屈しなかった 稲葉哲夫

稲葉哲夫は1912(明治45)年に、父熊太郎、母うたの三男として静岡県の対島村富戸(現伊東市氏)に生まれ、富戸尋常小学校で学びました。

静岡の活動で取り組んだのは、東北、北海道冷害飢饉の救済活動でした。32年11月、富戸ではサツマイモの収穫期でした。富戸の男女を動員して住民からサツマイモの寄付を受け、これを切干にして東北、北海道の冷害に苦しむ農民の救済のために送ることを提案して実行しました。切干をカマスに31俵、古着5俵、正月餅5俵、金5円を北海道の村に送りました。村人から涙をにじませての感謝の手紙を受け取り、おおいに感激しました。

は早くから目をつけていました。この救援物資の運送方法に問題がありました。役場を通じて運送すれば無料でしたが、哲夫たちはそれをしないで、労農救援会という団体をおして送ったのです。役場を通じると村の地主や有力なボスたちが介在して、救援物資が公平に農民にわたらないといわれ、民主的な労農救援会にしたのでした。これで哲夫は伊東警察署に検

挙されました。特高は、「共産党の暴力革命予行練習だ」と追及。赤色救援会が共産党と同じく非法活動であるのに対し、哲夫たちの救援物資を託した労農救援会は合法的大衆組織でした。取り調べのなかで、「救援物資は労農救援会をつうじて送った」と供述すると、「お前は赤色救援会で送ったといったではないか」と供述を強要し、そのつどものす

ごい拷問が加えられました。取り調べが終了し、調書の内容確認の段階になっても「私は労農救援会を通じて救援物資を……」と供述しているのに、調書では「赤色救援会をつうじて……」と記載してありました。また「労農救援会……」と否定すると「貴様はさつき赤色救援会といったではないか。警察をなめるな」と再びなぐるけるの拷問を加えました。真夜中の取り調べでは、一尺差

しものさしで、ペタペタと顔を10分も打たれたので、血がのぼり、なにがなんだかわからなくなり危うく調書に捺印を押させられるところでした。調書の執り直しが何度も繰り返され、「私は労農救援会……」、「貴様は赤色救援会……」の応酬の末、特高警察のデッチ上げに屈することなく裏口から釈放。特高は「家に帰って、警察がひどい目にあわしたなどと言いつたら承知しない」と、憎々しく言いはなりました。拷問を受けたことを理由に、哲夫は部落から追放。「村の若者が警察の留置場に入れられることな

ど、この良し悪しを問わず村の体面を傷つけたので除名する」「除名者は若衆組合と口をきいてはならず富戸で生業してはならない」と富戸若衆組合から除名されました。小学校時代から大変かわいがつてくれ、伊東で開業していた日吉医院の青木長十郎医師が「哲夫を弁護士にさせてやる」といつて引き取り、そこで身体を治しながら勉強しました。大阪高等海員学校を卒業して航海士として、海軍操船に乗船、太平洋戦争に動員され、九死に一生をえました。敗戦後、富戸に帰り、民主化運動をおこしました。

46年に日本共産党に入党。翌年の対島村議選に立候補したが落選。51年の同村議選では2位で当選。53年に村議を辞して、外国船に乗る仕事につき世界を回りました。63年には伊東市議選に立候補して初当選。以来連続7期の当選を果たし、伊東市在住の犠牲者、谷川巖氏の葬儀委員長を務めました。2000年12月、90歳で亡くなりました。(不屈編集部員・吉鶴学)

同盟文芸

短歌

キラキラと諏訪湖に光放ちいる伊藤千代子の墓碑を想えり 静岡県 江川 佐一
二十四で斃れし乙女の遺志継ぎて今日も声上ぐ憲法守れと 埼玉県 白川 洋子
遅時きの朝顔一輪やつと咲く足を引き摺り水やり来て 大分県 渡辺 幹生
カチューシャはなぜネフリユードフを捨てたのか私をすてたあの夜の君も 奈良県 大森富士子
党創立一〇〇年豊かな成果で迎えたしポストコロナもわれの卒寿も 鳥取県 大久保禮吉
追悼の大震災によみがえる「奇跡の松」の思いは深き(3・11) 岩手県 小杉 正夫
職員も通所の人もみなマスク目と目で語り意志通じ合う 埼玉県 福家 駿吉
布製の安倍のマスクが60枚配るも大変ケアマネージャー 島根県 小玉 信恵
人殺すのみの兵器費上げは赤紙に泣きし亡国の道 東京都 長谷川敏明
盆の日は母の命日経を読む福井空襲の悲惨を思い 福井県 元山章一郎
(選のあとに)先頭二首、伊藤千代子の映画づくり運動の発展とかかわっている。江川作品はイメージ鮮明。白川作品は、千代子に続かんとする決意。渡辺作品、病みながら朝顔への愛情。大森作品、トルストイの『復活』に重ね遠い青春を呼びおこす。

俳句

安倍辞めて共闘が敷く秋の陣 埼玉県 小池 荘八
新秋や妻と並んで訴う署名 三重県 橋本しげる
蝸蝸鳴くやこの道の先軍靴鳴る 東京都 長谷川敏明
コロナ禍の天地の化育秋来たる 岩手県 畠山 文裕
転換期コロナ禍天地に秋が来る 神奈川県 天野 三葉子
(評)安倍首相の突然の辞任は、追い詰められての行き詰まり。安倍政権の「負の遺産」を一掃し、市民と野党の力で新しい政権をつくる転換期がきた。その出陣の一句目だ。
川柳 鈴木いさお選
平和産業武器よりコロナワクチンを 大阪府 堺谷九条男
(評)戦闘機一機で何人の生命を救うことが出来るかお解りか。 大阪府 佐々木雅博
大阪さん次のマスクに赤木さん 大阪府 佐々木雅博
失政にコロナ追い打ちTKO 埼玉県 福家 駿吉
ウイルスも貧困層がターゲット 大阪府 大和 峯二
GDP落ちて身体を壊す安倍 東京都 長谷川敏明

亀戸事件追悼会をひらく

1923年9月に発生した関東大震災の際、階級的労働組合運動の中心だった10人の青年が、警察と軍隊の手で虐殺された亀戸事件の犠牲者の追悼会が9月6日、東京・江東区内でおこなわれた。冒頭に東巨剛実行委員長が犠牲者になった10人の名前を読み上げ、参加者全員で黙祷しました。追悼の辞で日本民主青年同盟の青山昂平中央常任委員は、犠牲者の1人である川合義虎らが創設した日本共産青年同盟が青年の要求実現と日本の民主化のために命がけでたたかった結果、戦後の日本国憲法に実を結んだとのべました。治安維持法同盟中央本部の吉田万三副会長は、戒厳令下に権力が流したデマで朝鮮人や中国人の虐殺に多くの市民が加担させられた、「大災害に際して権力は、混乱に乗じて治安維持法を拡大解釈し、弾圧をすすめた」と指摘。亀戸事件の青年たちの志を現代に繋げていくと結びました。今年の追悼会は、新型コロナウイルス禍で、浄心寺での開催が出来ず、来賓と実行委員会のみでおこないました。

創刊20周年・40号記念号 『治安維持法と現代』10月末発売

合理論・運動誌」として歩み、発展してきました。この精神

秋季号(40号)は創刊(2001年1月)から20周年を迎えた記念号です。今年稀代の悪法・治安維持法が廃止になった1945年から75年の節目にあたります。創刊号で浜林正夫・一橋大名塾教授は、労組・政党・市民団体が平和・民主主義の「協力、共同」していくなら「新たな戦争体制づくりを阻止することができると提言。以来、「同盟運動発展のための総

がいよいよ、必要とされる政治・社会情勢になってきました。巻頭論文は、渡辺治「アベ亜流政権と同盟・『治安維持法と現代』誌の役割」(仮題)。さらに、増本一彦「日中両国と両国人民の相互の友好発展のために

「3・15弾圧事件から80年」(吉岡吉典)を資料載録。「廃止75年」特集には、内田博文「『治維法』犠牲者への国の謝罪と名誉回復」、梶原定義「治維法廃止、思想・政治犯解放」、岩倉博「戸坂・唯研・三木清―彼らが拓いた地平」、小村公次「治維法下の音楽」の考察が並びます。新設の基礎学習コーナーとして「歴史修正主義」とは何か(大日方純夫)、「ジェンダー平等を達成するための課題」清末愛砂、「アイヌ新法制定から1年」(紙智子)、

「新たな戦争体制づくりを阻止することができると提言。以来、「同盟運動発展のための総

も、『香港特別行政区・国家安全維持法』に反対する」、石川康宏「憲法にそった『私をたすける政治』をつくろうーコロナ危機を越えるために」を掲載。

「今日の日韓関係の現状と課題」栗原千鶴。エッセイは「金子兜太の生涯と未来」「100年前の世界風邪と与謝野晶子」「戦争と独立映画の時代―女優・山田五十鈴」、歌は戦争を忘れない」。研究報告には「伊藤千代子『獄中最後の手紙』発掘秘話」島山忠弘、「西田信春―闘いの軌跡」宮田汎など、同盟活動シリーズなど多彩な論考で構成。全会員必読の学習テキストです。読者ハガキ抽選景品付。A5版、160頁、定価1000円。申し込みは中央本部、各都道府県本部へ。

財政活動を強化し、 同盟活動を支えよう！

コロナ禍のもとでのみなさんのご奮闘に感謝するとともに、後半の財政活動へのご協力を心から訴えます。2020年度の9月末までの半

する同盟を支えるために、財政活動の強化は待ったなしの課題となっています。同盟の活動を支える財政は、会員・賛同者のみなさんの会費と募金によってまかなわれています。会費未納の方は、急ぎ納入をお願いします。都道府県本部は、同盟を強く大きくする活動を基本に次の4点の活動を進めましょう。①、会費100%納入にむけ

てとりくみを強化しましょう。②、「年末募金」(一口1000円)にご協力ください。③、署名や種々の運動を通じて、同盟のつながりを広げ、昨年を上回る規模で新年名刺広告にとりくみましょう。④、『治安維持法と現代』の最新号(2020年秋季号・発刊20周年記念号)を普及しましょう。雑誌代金など諸滞納を一掃しましょう。

事務局 日誌

- 9月7日 会長・事務局会議
- 9月8日 「不屈」編集会議
- 9月9日 全労連会館運営委員会
- 9月15日 沖縄県知事宛「埋立地用途変更(普天間飛行場代替施設建設事業)に係る意見書を提出
- 9月28日 千葉県本部総会
- 10月1日 杉田水脈議員の発言に抗議し辞職を求める